

島教特第37号
令和3年4月12日

教職課程を置く

各国公私立大学長

各指定教員養成機関の長 様

島根県教育委員会教育長
(公 印 省 略)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための令和3年度における
教育実習への対応について（通知）

令和3年度の特別支援学校における教育実習への対応について、定めましたので通知いたします。

つきましては、島根県立特別支援学校での教育実習について、下記1・2のとおり対応することとしましたので、該当する学生へのご指導等をよろしく申し上げます。また、大学及び関係機関におかれましては、今後の対応につきまして、下記3のとおりお願いします。

記

1. 対象校

令和3年度に教育実習生の受け入れを予定している島根県立特別支援学校

2. 令和3年度に実施する教育実習の対応

(1) 受入について

現時点では予定通りの日程で進めてください。

しかし、日程の変更及び期間の短縮、又は教育実習の取りやめ等の検討をされ、変更又は取りやめを決定した場合は、速やかに受入校へ連絡ください。

実習の1ヶ月前程度の段階で感染拡大している場合は、受入校から連絡しますので、さらに延期が可能か受入校と検討し、可能であれば延期してください（3回生など）。可能でない場合は学生と早急に連絡を取り、今後の対応を検討してください。

(2) 県外大学生への対応

以下のことに留意してください。

① 実習開始予定の1ヵ月前に、学生から、受入校へ受入の可否について確認するよう指導してください。

大学の所在地の感染状況や受入校の受入体制、学校医等の意見を考慮した上、次のような対応をとる場合があります。

- ・実習開始2週間前までに、島根県内の自宅に帰省することを要請
- ・実習の延期を要請

②移動に関しては、万全の感染予防対策を講じてください。

③医療的ケアが必要な児童生徒や基礎疾患のある児童生徒が在籍する学校では、教育実習をお断りすることがあります。

その場合は、島根県教育庁特別支援教育課（0852-22-5988）へ連絡し受入の代替について相談してください。

3. 大学及び関係機関へお願いしたいこと

本年度の教育実習の実施に当たり、大学及び関係機関で実習期間、期日並びに実施方法等を変更した、もしくは変更を検討していることがあれば、早急に実習受入校へ連絡をお願いします。

また、学生を教育実習に派遣する際には、以下のことについて学生に指導をお願いいたします。

①実習開始2週間前から、3つの密を徹底的に避けるなど、「新しい生活様式」を取り入れた生活をすること

②実習開始2週間前は、毎日、健康観察を行うこと。（健康観察シートは島根県教育委員会特別支援教育課HPに掲載）

③県外大学の学生については、実習開始1ヵ月前に受入校へ受入の可否について確認すること。上記2（2）を参照すること。

④実習開始2週間前の学生の健康状態を大学は確認すること。（実習開始前日に健康状態の報告をするよう学生に指導してください。報告を受けた後、大学は実施の可否を判断し、その結果を実習受入校へ連絡してください。）

⑤実習終了後2週間に学生の健康状態に変化があった場合、大学は実習受入校に速やかに連絡すること。

なお、受け入れを承諾していた学校での実習が困難となった場合には、受入校より連絡しますこと申し添えておきます。

この場合も島根県教育庁特別支援教育課（0852-22-5988）へ連絡し、受入の代替について相談してください。

担当	島根県教育庁特別支援教育課 中村・原
----	-----------------------

TEL	0852-22-5988
-----	--------------